

第8回 長安口ダム改造事業費等監理委員会

第7回委員会での主な意見と取り組み

平成27年7月

那賀川河川事務所

【第7回委員会（平成26年度）における主な意見と取り組み】

前回の委員会でいただいた以下の主な2つの意見に対する、当事務所の取り組みについてご紹介します。

(1) 個々の工事費の増減やランニングコストを含めて、トータル事業費についてレビューすること。

○H26年度迄の事業費及び今後の事業費を精査し事業費レビューを実施
→資料3「事業費レビュー及びコスト縮減に対する対応状況」で説明

(2) 広報を進めるにあたり、地域の財産につながるなど、付加的なものにも留意して戦略的に進めていただきたい。

○長安ロダム改造事業における広報の状況

○長安ロダムにおける良好なまち空間と水辺空間の形成

(1) 長安口ダム改造事業における広報の状況 (平成26年4月～平成27年7月)

平成26年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
見学者数(人)	49	78	39	58	46	39	108	121	136	37	61	30

平成27年度	4月	5月	6月	7月
見学者数(人)	102	93	87	88



中野島小学生ダム見学写真(ダム操作室)



桜谷小学生ダム見学写真(右岸構台上)



徳島大学生ダム見学写真(天端左岸)

(1)長安口ダム改造事業における広報の状況

【新たな取り組み】

長安口ダム改造事業の広報の新たな取り組みとして、長安口ダム施設改造広報資料を作成。ダム工事現場見学者や通常のダム見学者に配布を行い、改造事業の広報を実施。

現場見学等には、HP上にある工事現場見学の受付案内を更新し、一般及び学校関係者等に広く周知するとともに、旅行業への広報として、世界に誇る土木技術が詰め込まれた改造事業工事を観光資源として活用してもらうようインフラツーリズムにも対応。

長安口ダム施設改造広報資料

工事現場見学の受付(HP)

<http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/spotguide/>

なが やす ぐち
長安口ダム(施設改造工事中) FNP



DAM-DATA
所在地: 徳島県那賀郡那賀町
河川名: 那賀川水系那賀川
型式: 重力式コンクリートダム
既設ゲート: ローラーゲート×6門
 高圧スライドゲート×1門
新設ゲート: 川側ゲート10.0m×20.5m
 山側ゲート10.0m×19.6m
堤高・堤頂長: 85.5m・200.0m
総貯水容量: 5,427.8万m³
管理者: 国土交通省四国地方整備局
本工事完成年: 1950/1956年
改修工試験年: 2013/2019年
HP: <http://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/>

Ver.1.0(2015.3)

ランダム情報
昭和31年に長安口ダムが完成し徳島県が管理をしていましたが、長安口ダムは治水・利水・環境面におけるダム機能向上を図ることを目的とした長安口ダム改造事業着手に伴い平成19年4月1日より国土交通省に移管されました。

こだわり技術
新設されるゲートのサイズは幅10m高さ約20mに及び、国内最大級となります。また、既設堤体の切削量は高さ約30m、幅10m(×2)、奥行約20mに及び、既設ダムの施設改造事業としては国内初の最大規模の堤体切削となります。

工事現場等 見学ガイド 2015

四国の工事現場が見学できます

いつもはフェンスに囲まれて、中に入っていくことができない工事現場。なにをつくっているの？ どうやって？
でも、ちゃんと手続きすれば誰でも見学できるって知っていますか？
このガイドでは今なら見学できる四国の工事現場を紹介しています。
最前線の工事現場では、みんなが住みやすい安全な街をつくるために、新しい技術を考え、びっくりするような工事が進んでいます。

場所から選ぶ

四国4県ごとに見学可能な工事現場をご覧いただけます。
インフラツーリズム受け入れ可能な場所も掲載しています。
(※) インフラツーリズムとは、世界に誇る土木技術や優れた性能を有する土木構造物など、特徴あるインフラ施設を観光資源として活用するものです。

徳島県 香川県 愛媛県 高知県

※一覧表はこちらをご覧ください。

お申し込みはこちら

3 洪水から家を守る【徳島県】
なが やす ぐち
長安口ダム改造事業
【インフラツーリズム受け入れ可能】

日本最大級のダム堤体切削工事



【完成予想図】
那賀川流域の洪水や濁水を軽減するための、ダム新設部の工事。川側ゲート、山側ゲート、また門扉部など、土木構造物の完成を待ちたい。建設現場の様子です。

国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所 開発工務課
TEL: 0884-22-0814

(2)長安口ダムにおける良好なまち空間と水辺空間の形成

長安口ダムでは、高度な土木技術を集結した、国内最大級の施設改造工事を実施している。

工事に伴い設置した仮設構造物は、工事完了後も、地域活性化に寄与できる施設としての活用を考えている。

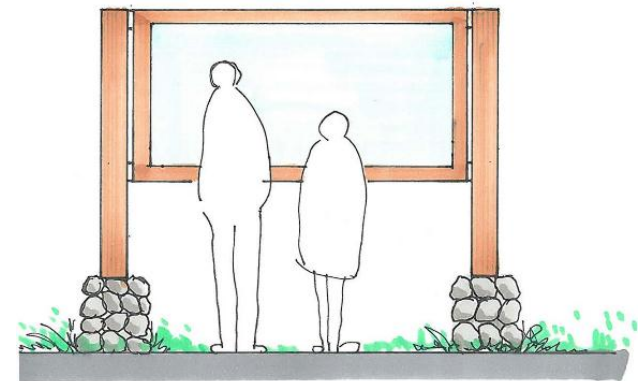
■長安口ダム見学会開催



■坂路を整備し、カヌー等の湖面利用促進



■仮設架台を活用し、総合案内板・利用案内板等の設置



■工事用道路を活用し、広場整備



■基礎部を活用し、展望スペース整備



■工事に関わる体験型イベント実施

